



こだま

いわき市立好間第四小学校
学校だより No.17 (累計 No.788号)
令和7年7月18日(金)
文責 校長 渡辺 洋之

「笑顔と思いやりに溢れ、友とともに学び合う」第1学期が終了

梅雨明けを思わせる明るい太陽の日差しが戻ってきました。

さて、第1学期72日間の教育活動が終了し、本日、終業式が行われました。新学期のスタート以来、新1年生を迎える会や運動会、ふるさと学習や水泳学習、市陸上大会への参加等、22名の児童一人一人が、様々な学習や行事を通して「自分らしさ」を存分に発揮してきました。諸活動を経験するたびに成長する子どもたちの頼もしい姿を見ることができ、大変うれしく感じています。また、大きなけがや事故もなく、充実した教育活動が展開できたことに関して、保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。私自身も、小規模校だからこそ味わうことができる人と人とのつながりの強さといった本校の強みを実感できた1学期となりました。2学期以降も、子どもたちに、学校を支え地域を創造する一員としての自覚と役割意識を育てて参ります。



【川の学習(6月)】

◆校内水泳記録会・学校参観◆



11日(金)、校内水泳記録会と学校参観・懇談会が行われました。午前中の水泳記録会では、目標の達成に向けて活動に取り組む、子どもたちの「全力」の姿が見られました。また、参観授業及び学級・学校懇談を通して、今学期の子どもたちの成長の様子を見ていただけたかと思います。保護者の皆様には、お忙しい中、応援そしてご参会いただき、ありがとうございました。



～学校表彰「令和7年度福島県学校歯科保健表彰」～

標記の件についてこの度、本校での保健指導の取組が評価され、福島県教育委員会並びに福島県歯科医師会、福島民報社より「奨励賞」をいただきました。今後も、授業をはじめとした健康教育の一層の充実に努めるとともに、保健だよりや食育だより等を通じて、保護者の皆様にも、学校の取組や子どもたちの健康面に関する現状等についてお伝えして参ります。

